

2014 年度 小委員会活動成果報告

(2015 年 3 月 12 日作成)

小委員会名	電気室の漏洩磁場刊行小委員会		主 査 名：新納 敏文 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (企画刊行運営委員会)		委員長名：田辺 新一 主 査 名：佐土原 聡
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2015 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・「電気室から漏洩する磁場の予測・対策・計測評価技術」の刊行 ・初年度：刊行（1 月予定） ・2 年度：販売促進・普及活動 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無し		
	主査：新納敏文（鹿島建設） 幹事：久保直也（きんでん），榊原宏行（関電工） 委員：石塚一男（リケン環境システム），宇治川 智（鹿島建設），國分 誠（清水建設），篠 健次郎（電機資材），田代英太（波動システム研究所），増原秀樹（日立製作所）		
設置 WG (WG 名：目的)	無し		
2013 年度予算	120,000 円	ホームページ公開の有無：無し 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	・「電気室から漏洩する磁場の予測・対策・計測評価技術（2014 年 1 月 20 日刊行）」 の販売促進・普及活動（達成度 100%）
委員会活動の問題点 ・課題	無し

2014 年度 小委員会活動 自己評価

(最終年度評価)

総合評価 (4 段階評価)	A	B	C	D
総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2014 年 1 月 20 日に「電気室から漏洩する磁場の予測・対策・計測評価技術」を刊行 ・ その後、販売促進・普及活動（関連学協会での紹介，関係者へのメール告知など） 			

- 総合評価は 4 段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から 80%の達成度
 - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から 70%の達成度
 - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価（シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など）に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。